

2023年12月期 第2四半期 決算補足説明資料

井関農機株式会社

2023年8月9日

1. 2023年12月期第2四半期 業績の概要

2. 2023年12月期 業績予想



食と**農**と**大地**の
ソリューションカンパニー

1. 2023年12月期第2四半期 業績の概要

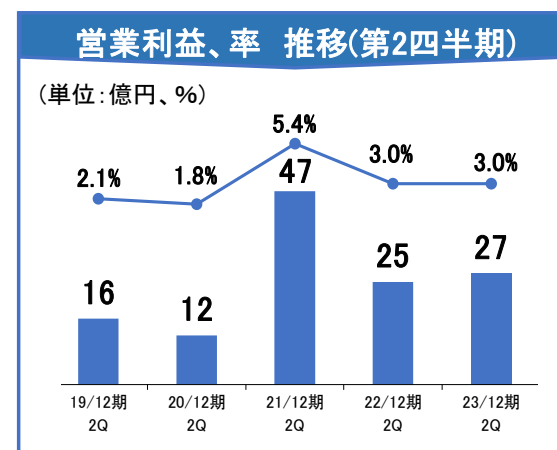
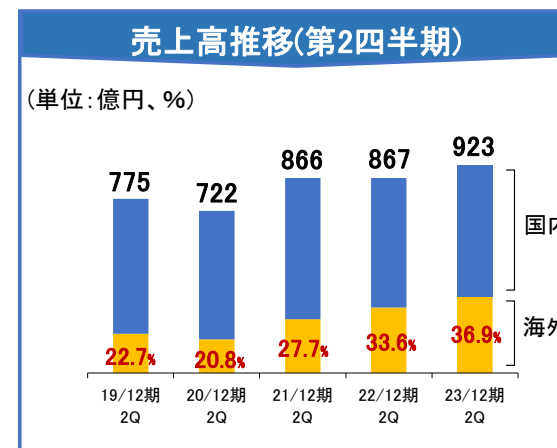
<第2四半期業績>

国内外増収、営業増益

- 国内 : 価格改定(4月)の駆け込み需要反動減はあるも
 施設工事の増加もあり全体では増収
- 海外 : 北米・アジアで足踏むも、欧州の増加により全体では増収
- 収益 : 増収や価格改定効果などにより売上総利益は増益、率改善
 販管費の増加もあって営業利益の増益幅は縮小

<通期業績予想>

当初予想から変更なし



連結業績の概要



(2023年1月1日～2023年6月30日)

(単位: 億円、%)

	19/12期 2Q実績	20/12期 2Q実績	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績	前年 同期比
売上高	775	722	866	867	923	+ 56
(国内)	599	572	626	575	582	+ 7
(海外)	175	149	240	291	341	+ 49
売上総利益	225	214	257	251	272	+ 20
売上総利益率	29.1%	29.7%	29.8%	29.0%	29.5%	+ 0.5%
営業利益	16	12	47	25	27	+ 1
営業利益率	2.1%	1.8%	5.4%	3.0%	3.0%	0%
経常利益	8	10	55	33	30	△ 3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	9	41	25	19	△ 6
為替平均 レート(円)	米ドル 110.7	108.5	106.8	119.2	133.6	+14.4
	ユーロ 125.7	119.7	129.1	131.6	143.8	+12.2

国内売上高

前年同期比
+7億円

価格改定(4月)の駆け込み需要反動減や一部生産遅延もあり農機製品は減収も、メンテナンス収入・施設工事の伸長により全体では増収

(単位:億円)		19/12期 2Q実績	20/12期 2Q実績	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績	前年 同期比
農機 製品 農機 関連	整地機	151	133	147	143	129	△ 14
	栽培機	61	55	64	55	51	△ 4
	収穫調製機	53	43	48	54	57	+ 3
	小計	266	231	259	253	238	△ 15
	作業機	119	106	135	109	110	+ 0
	部品	68	71	72	72	75	+ 2
	修理収入	26	27	28	28	28	+ 0
	小計	214	206	236	210	214	+ 4
	計	481	438	496	463	452	△ 10
	施設工事	13	30	19	12	24	+ 11
その他農業関連	104	103	110	98	105	+ 6	
合計	599	572	626	575	582	+ 7	

主な増減要因(前年同期比)

- ✓ 農機製品は価格改定実施に伴う4月以降の反動減、一部生産遅延により減収
- ✓ 収支構造改革の柱であるメンテナンス収入は伸長(部品、修理収入)
- ✓ 施設工事は大型施設工事により増加

海外売上高

前年同期比
+49億円

北米・アジアで足踏むも、欧州の増加により全体では増収

(単位:億円)	19/12期 2Q実績	20/12期 2Q実績	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績	前年 同期比
北米	66	50	78	84	74	△ 9
欧州	73	64	108	142	210	+ 68
アジア	33	34	51	61	46	△ 14
その他	2	1	2	3	9	+ 5
連結売上高 合計	175	149	240	291	341	+ 49

主な増減要因(前年同期比)

- ✓ 北米：コンパクトトラクタ市場の調整局面が継続し減少
- ✓ 欧州：値上げ後も小売店の需要が堅調に推移したことに加え、前年下期よりISEKIドイツを連結子会社化したこともあり増加
- ✓ アジア：前年同期にあった韓国排出ガス5次規制に伴う出荷前寄せの剥落

営業利益

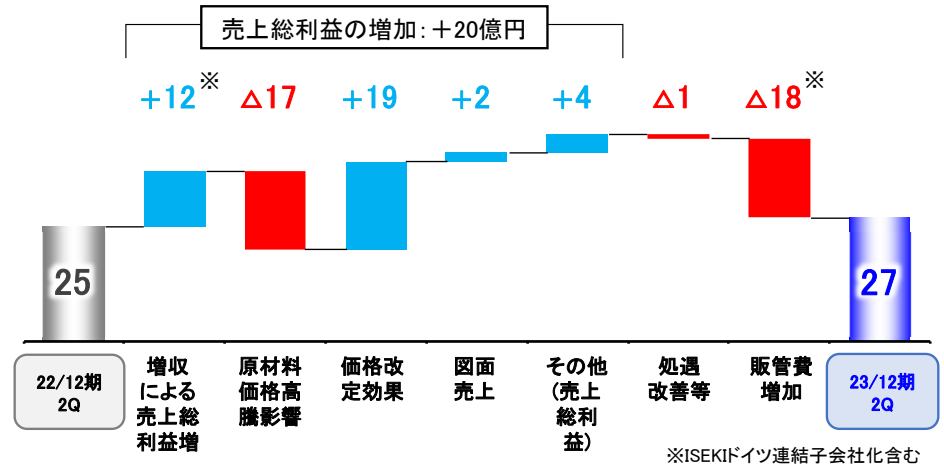
前年同期比

+1億円

増収や価格改定効果などにより売上総利益は増益、率改善
販管費の増加もあって営業利益の増益幅は縮小

(単位: 億円、%) 【営業利益増減内訳(前年同期比)】

	19/12期 2Q実績	20/12期 2Q実績	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績	前年 同期比
売上高	775	722	866	867	923	+ 56
売上総利益	225	214	257	251	272	+ 20
売上総利益率	29.1%	29.7%	29.8%	29.0%	29.5%	+ 0.5%
販管費	208	201	210	226	245	+ 19
人件費	122	120	123	128	137	+ 9
その他経費	86	81	87	97	107	+ 9
営業利益	16	12	47	25	27	+ 1
営業利益率	2.1%	1.8%	5.4%	3.0%	3.0%	0%



【為替影響(億円)】

売上	原価	販管費	営業利益
+19	$\Delta 15$	$\Delta 2$	+2

経常利益、四半期純利益

経常利益
前年同期比

▲3億円

ESGファイナンスの組成や有利子負債増に伴い金融費用が増加し減益

(単位:億円)	19/12期 2Q実績	20/12期 2Q実績	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績	前年 同期比
営業利益	16	12	47	25	27	+ 1
金融収支	△3	△3	△3	△3	△8	△ 5
その他営業外損益	△4	1	11	10	11	0
経常利益	8	10	55	33	30	△ 3
特別利益	1	6	0	0	0	0
特別損失	△1	△1	△1	△2	△1	0
税 前 利 益	7	16	54	31	29	△ 2
税、税調整額	△1	△6	△12	△6	△9	△ 3
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6	9	41	25	19	△ 6

【その他営業外損益の主な内訳】

(単位:億円)	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績
為替差益	7.6	8.7
持分法による 投資損失	△1.8	△1.9

バランスシート

前年同期末比

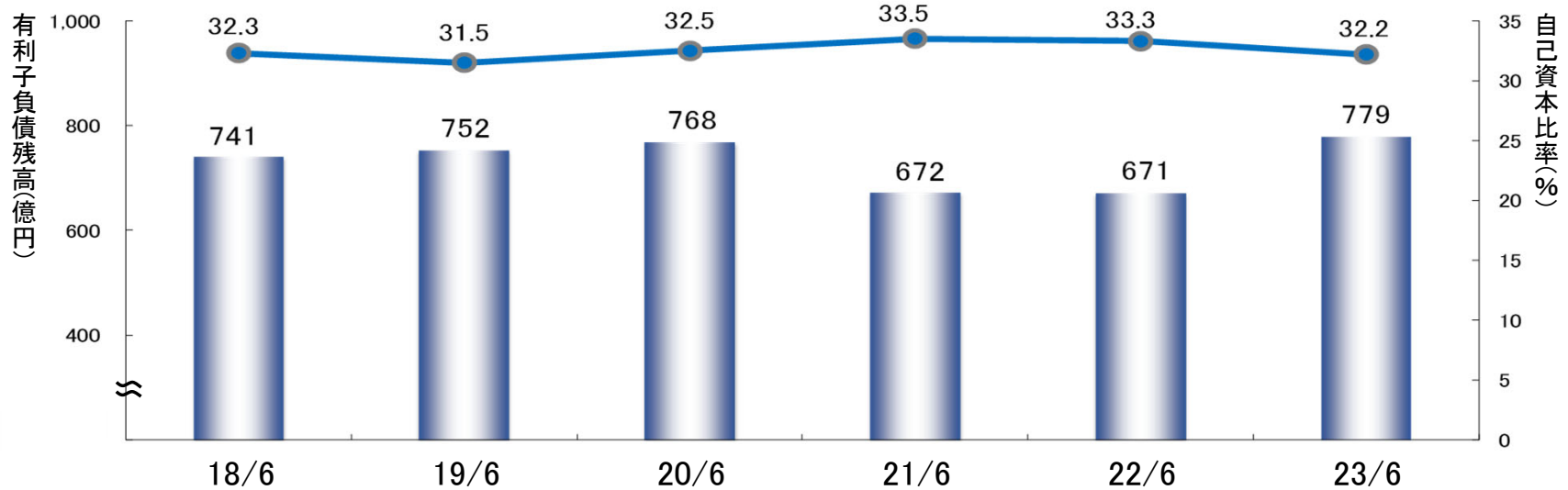
ISEKIドイツ連結子会社化に加え、生産影響に伴う売上遅れもあり棚卸資産が増加

(単位:億円)	22/6月末	22/12月末	23/6月末	前期末比	前年同期末比		22/6月末	22/12月末	23/6月末	前期末比	前年同期末比
現金	132	107	88	△ 19	△ 44	仕入債務	444	454	431	△ 23	△ 13
売上債権	343	275	383	+ 107	+ 40	有利子負債	671	681	779	+ 97	+ 108
棚卸資産	531	653	691	+ 37	+ 160	(借入金)	(601)	(611)	(710)	(+99)	(+108)
(商品及び製品)	(422)	(535)	(571)	(+36)	(+149)	その他負債	209	204	223	+ 19	+ 14
(仕掛品)	(95)	(103)	(105)	(+1)	(+9)						
その他流動資産	36	57	38	△ 18	+ 2						
流動資産計	1,043	1,094	1,201	+ 107	+ 158	負債計	1,324	1,341	1,434	+ 93	+ 110
有形固定資産	846	839	844	+ 5	△ 1	純資産	688	723	751	+ 27	+ 62
無形固定資産	23	23	24	+ 1	0	(利益剰余金)	(195)	(211)	(223)	(+12)	(+27)
投資その他資産	99	108	115	+ 7	+ 15						
固定資産計	969	970	984	+ 13	+ 14						
資産合計	2,013	2,064	2,186	+ 121	+ 172	負債・純資産計	2,013	2,064	2,186	+ 121	+ 172

自己資本比率・有利子負債

有利子負債
D/Eレシオ

棚卸資産の増加見合いで有利子負債が増加
D/Eレシオは1.04倍



借入金・社債	678	678	686	594	601	710
リース債務	63	74	82	77	69	69
有利子負債 計	741	752	769	672	671	779
D/Eレシオ	1.04倍	1.10倍	1.11倍	1.00倍	0.97倍	1.04倍

※D/Eレシオ=有利子負債/純資産 ※リース債務を含む

キャッシュ・フロー計算書

キャッシュ・
フロー

償却前利益は前年同期並みも、運転資本の増減影響により営業CF悪化

(単位:億円)	19/12期 2Q実績	20/12期 2Q実績	21/12期 2Q実績	22/12期 2Q実績	23/12期 2Q実績	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	9	△ 30	74	△ 20	△ 75	△ 54
（税金等調整前四半期純利益）	7	16	54	31	29	△ 2
（減価償却費）	35	41	31	30	28	△ 2
（減損損失）	0	0	0	1	0	0
（売上債権の増減額（△は増加））	△ 115	△ 105	△ 102	△ 122	△ 102	+ 20
（棚卸資産の増減額（△は増加））	△ 13	△ 24	44	△ 22	△ 25	△ 2
（仕入債務の増減額（△は減少））	61	35	40	44	△ 32	△ 76
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 47	△ 46	△ 13	△ 33	△ 30	+ 2
（有形及び無形固定資産の取得による支出）	△ 51	△ 49	△ 25	△ 31	△ 30	+ 1
フリーキャッシュフロー	△ 37	△ 77	61	△ 54	△ 106	△ 52
財務活動によるキャッシュ・フロー	43	66	△ 29	32	80	+ 47
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	5	△ 10	32	△ 18	△ 21	△ 3

2. 2023年12月期 業績予想

2023年12月期 連結業績予想



連結 業績予想

当初予想から変更なし(為替レートは足許の変動を鑑みて見直し)

売上高: 国内向けボリュームゾーンの新型トラクタ拡販、大型機械の生産回復

利益面: 値上げ効果の発揮による増益

(単位: 億円、%)	18/12期	19/12期	20/12期	21/12期		22/12期		23/12期		前期比	
	実績	実績	実績	実績	比率	実績	比率	予想	比率		
売上高	1,559	1,498	1,493	1,581	100.0	1,666	100.0	1,765	100.0	+ 98	
(国内)	1,228	1,177	1,159	1,173	74.2	1,126	67.6	1,215	68.8	+ 88	
(海外)	331	321	333	407	25.8	539	32.4	550	31.2	+ 10	
営業利益	31	27	20	41	2.6	35	2.1	45	2.5	+ 9	
経常利益	26	11	17	46	3.0	37	2.3	40	2.3	+ 2	
親会社株主に帰属する 当期純利益	10	7	△56	31	2.0	41	2.5	26	1.5	△ 15	
為替平均 レート(円)	米ドル	110.2	109.3	107.0	109.0		131.3		136.8		+ 5.5
	ユーロ	130.9	121.6	121.5	129.8		136.9		146.5		+ 9.6
期末配当(円)	30	30	0	30		30		30		-	

※今回予想における通期平均為替レートは、対米ドル=136.8円、対ユーロ=146.5円 (下期想定 対米ドル=140円、対ユーロ=150円)

将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。

本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



未来の
ために、
いま選ぼう。

井関グループは、
環境省による地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を
促す国民運動である【COOL CHOICE】の取組みに賛同しています。
「賢い選択」の提案として「エコ商品」など
環境に配慮した商品の開発普及を推進しています。

食から日本を考える。

**NIPPON
FOOD
SHIFT**